



2008年漁業センサス
海面漁業調査

漁業経営体調査票Ⅰ
(個人経営体用)

平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）」の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 調査票の内容については、本年（平成20年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間について記入**してください。

<p>【統計調査員】</p> <p>氏 名：</p> <p>電話番号：</p>	<p>月 日（ ）</p> <p>午前・午後 時ごろに</p> <p>調査票の回収に伺いますので、</p> <p>それまでに該当する箇所の記入をお願いします。</p>
---	---

《市町村連絡先》

〔事務処理欄〕

区分コード

経営組織コード

大海区	都府県 (支庁)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

1：共同経営に参加
2：共同経営に不参加

市区町村名

漁業地区名

漁業集落名

I 世帯について

1 世帯員すべての人数

11月1日現在の世帯員の人数を記入してください。

(人)

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

		すべての世帯員				うち、 以下の世帯員 満14歳			
701	男								
702	女								

2 家としての専業・兼業

(1) 当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

711	漁業専業	兼業	
		漁業が主	他が主
	1	2	3

兼業の場合は、過去1年間（平成19年11月1日～平成20年10月31日）の収入が多い方を「主」としてください。

4 漁業を行った人

満15歳以上の世帯員（平成5年10月31日午前零時までに生まれた人）のうち、過去1年間に漁業を行った人をもれなく記入してください。

や、経営主とは、自家漁業の経営に責任を持つ人、経営の意志決定を行う人です。

名	前	平成20年11月1日現在の満年齢													男女の別	
															男	女
		15 歳	20 歳	25 歳	30 歳	35 歳	40 歳	45 歳	50 歳	55 歳	60 歳	65 歳	70 歳	75 歳以上		
(経営主(本人)との 続き柄やABC等の 記号でもかまいません。)																
①		②													③	
		い ず れ か に ○ 印													いずれかに ○ 印	
731	経営主	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2
732	漁業 を行 った 人	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2
733		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2
734		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2
735		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2
736		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2
737		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2
738		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2

→ (2) 過去1年間の漁業以外の仕事について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

712	自 営 業				勤 め	
	水産加工業	民 宿	遊 船	漁 業		その他
	1	2	3	4		5

3 自家漁業の後継者の有無
当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	有	無
721	1	2

(3) 過去1年間の延べ利用者数を記入してください。
万 千 百 十 (人)

民 宿	713				
遊 漁 船 業	714				

後継者とは、過去1年間に漁業を行った人のうち、将来自家漁業の経営主になる予定の人をいいます。
現在、自家漁業を行っていないなくてもかまいません。

6ページの全国漁業種類番号で当てはまる番号を記入してください。

過 去 1 年 間 に し た 仕 事																		
数	自家漁業の海上作業日数	種類	⑤の漁業種類が最も多かった漁業	⑥の漁業種類で使った船の大きさ			漁業の海上作業	10月下旬に行った自家漁業の陸上作業	自家漁業の海上作業を始めた人	過去1年以内に漁業を卒業した人	今年3月に学校を卒業した人	自家漁業以外の自営業	共同経営の漁業の仕事	雇われて漁業の仕事	雇われて漁業以外の仕事	日数が最も多い仕事	日数の多い方	
				漁船非使用	10トン未満	10トン以上											自家漁業	ほかの仕事
④	⑤		⑥				⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
(日)	全国漁業種類番号を記入		いずれかに○印	当てはまる人に○印												下の当てはまる番号を記入	いずれかに○印	
			1 2 3														1 2	
			1 2 3														1 2	
			1 2 3														1 2	
			1 2 3														1 2	
			1 2 3														1 2	
			1 2 3														1 2	
			1 2 3														1 2	
			1 2 3														1 2	

海上作業日数の数え方

- ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・ なお、遊漁船業は含めません。

- 1 : 自家漁業
- 2 : 自家漁業以外の自営業
- 3 : 共同経営の漁業の仕事
- 4 : 雇われて漁業の仕事
- 5 : 雇われて漁業以外の仕事

II 自家漁業に雇った人

1 海上作業に雇った人数

(1) 11月1日現在の海上作業に雇った人数を記入してください。(人)

計 (②+⑦)	日本人 (③+④+⑤)	居住地			うち、過去 1年以内に 漁業を始め た人	外国人
		同一 市町村	その他 の県内	県外		
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
201						

過去1年以内に漁業を始めた人とは、調査期日前1年間に、漁業で恒常的な収入を得ることを目的に主として漁業に従事した者で、以下のいずれかに該当する者です。

- ・ 新たに漁業を始めた者（過去に漁業に従事していて、再び漁業を始めた者を含む。）
- ・ 他の仕事の主であったが、漁業が主となった者（他の産業に従事等）
- ・ 普段の状態が仕事を主としていなかったが、漁業が主になった者（学生等）

(2) ②の日本人のうち、過去1年間に30日以上海上作業を行った人数を記入してください。(人)

計	211	海上作業を行った人数			
		うち、居住地 が同一市町村			
		男	女	男	女
15～19歳	212				
20～24歳	213				
25～29歳	214				
30～34歳	215				
35～39歳	216				
40～44歳	217				
45～49歳	218				
50～54歳	219				
55～59歳	220				
60～64歳	221				
65～69歳	222				
70～74歳	223				
75歳以上	224				

2 陸上作業に雇った人数

過去1年間の漁業の陸上作業について、最もさかんな時期に雇った人数を記入してください。

計	231			
男	232			
女	233			

Ⅲ 漁船

漁船を使用していない場合は次のページへ進んでください。

1 過去1年間に使用した漁船
当てはまる番号をすべて○で囲んでください。
(借りた漁船も含めます。)

	動力漁船	船外機付漁船	無動力漁船
301	1	2	3

2 無動力漁船と船外機付漁船の隻数
使用した漁船のうち、11月1日現在で持っている隻数を記入してください。
(借りている漁船も含めます。)

無動力漁船	302	(隻)
船外機付漁船	303	

1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付漁船とし、他は無動力漁船としてください。

3 動力漁船
【動力漁船についてのみ記入】

過去1年間に使用した動力漁船 (借りた漁船も含めます。)						11月1日現在で 持っている動力漁船			
ト ン 数 (小数点以下1位まで記入し、小数点2位以降は切り捨ててください。)						11月1日現在で		過去1年間の 出漁日数	販売金額が最も 多かった漁業種類
						持っている	持っていない		
①						②		③	④
(トン) 小数点						い ず れ か に ○ 印		(日)	全国漁業種類 番号を記入
401						1	2		
402						1	2		
403						1	2		
404						1	2		
405						1	2		
406						1	2		
407						1	2		
408						1	2		
409						1	2		
410						1	2		

借りている漁船は含め、貸している漁船は含めません。

出漁日数の数え方

- ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・ なお、遊漁船業は含めません。

6ページの全国漁業種類番号で当てはまる番号を記入してください。

Ⅳ 漁業経営について

1 過去1年間に自家漁業で行った、すべての漁業種類に○印を付けてください。

そのうち、販売金額が最も多かったもの一つは「①」、2番目に多かったもの一つは「②」としてください。

全国漁業種類番号

【網漁業】

底 び き 網	遠洋底びき網	101	
	以西底びき網	102	
	沖合底びき網 1 そうびき	103	
	沖合底びき網 2 そうびき	104	
	小型底びき網	105	
船びき網		106	
ま き 網	1 そうまき遠洋 かつお・まぐろ	107	
	1 そうまき近海 かつお・まぐろ	108	
	1 そうまき そ の 他	109	
	2 そうまき	110	
中・小型まき網		111	
刺 網	さけ・ます流し網	112	
	かじき等流し網	113	
	その他の刺網	114	
さんま棒受網		115	
大型定置網		116	
さけ定置網		117	
小型定置網		118	
その他の網漁業		119	

【はえ縄、釣、その他漁業】

は え 縄	遠洋まぐろはえ縄	120	
	近海まぐろはえ縄	121	
	沿岸まぐろはえ縄	122	
その他のはえ縄		123	
釣	遠洋かつお一本釣	124	
	近海かつお一本釣	125	
	沿岸かつお一本釣	126	
	遠洋いか釣	127	
	近海いか釣	128	
	沿岸いか釣	129	
	ひき縄釣	130	
	その他の釣	131	
小型捕鯨		132	
潜水器漁業		133	
採貝・採藻		134	
その他の漁業		135	

【海面養殖（種苗養殖含む）】

魚 類 養 殖	ぎんざけ養殖	136	
	ぶり類養殖	137	
	まだい養殖	138	
	ひらめ養殖	139	
	まぐろ類養殖	140	
	その他の魚類養殖	141	
ほたてがい養殖		142	
かき類養殖		143	
その他の貝類養殖		144	
くるまえび養殖		145	
ほや類養殖		146	
その他の水産動物類養殖		147	
こんぶ類養殖		148	
わかめ類養殖		149	
のり類養殖		150	
その他の海藻類養殖		151	
真珠養殖		152	
真珠母貝養殖		153	

2 地方選定漁業種類について

過去1年間で地方選定漁業種類の漁業を行った場合、行った漁業種類すべてに○印を付けてください。

地方選定漁業種類		○ 印 欄
種類名	番号	
さわら流し網	901	
まながつお流し網	902	
いかなご袋待網	903	
いか袋待網	904	
まながつお袋待網	905	
餌料いわし袋待網	906	
四つ手網	907	
あなごはえ縄	908	
ひき釣り	909	
まきえ釣り	910	
たこ一本釣り	911	
たこつぼ縄	912	
いいだこつぼ縄	913	

地方選定漁業種類		○ 印 欄
種類名	番号	
はぜつぼ縄	914	
あなごかご縄	915	

養殖を行っていない場合は8ページの「4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額」へ進んでください。

3 海面養殖業

11月1日現在の養殖の状況について記入してください。

(1) 魚類養殖

養殖場の施設面積と使用している面積（魚類を放養しない面積は除きます。）を記入してください。

(m²)

借りている施設の面積も含めます。

		養殖場の施設面積	うち、使用している面積
		①	②
魚類養殖の合計	511		
うち、ぶり類	512		
うち、まだい	513		
うち、ひらめ	514		
陸上水槽	515		
うち、まぐろ類	516		

(2) ほたてがい養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

台数と1台の平均面積を記入してください。 百十(台)

台数	521	
----	-----	--

百十(m²)

平均面積	522	
------	-----	--

イ はえ縄

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

万千百十(m)

523	
-----	--

(3) かき類養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

イ はえ縄

ウ 地まき式、そだひび式

台数と1台の平均面積を記入
してください。 万 千 百 十(台)

台 数	531								
-----	-----	--	--	--	--	--	--	--	--

万 千 百 十(m²)

平均面積	532								
------	-----	--	--	--	--	--	--	--	--

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

万 千 百 十(m)

533									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

養殖している養殖場の面積を記入してください。

万 千 百 十(m²)

534									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(4) わかめ類養殖

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

万 千 百 十(m)

541									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(5) のり類養殖

施設の面積を平方メートル単位で記入してください。

万 千 百 十(m²)

551									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

（ 養殖施設の面積には潮通し、船通しは含めません。
面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

(6) 真珠養殖

いかだ台数を記入してください。
(かご100つりを1台としてください。)

万 千 百 十(台)

561									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(7) 真珠母貝養殖

いかだ台数を記入してください。
(かご100つりを1台としてください。)

万 千 百 十(台)

571									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

		販売金額なし	100万円未満	100万	300万	500万	800万	1,000万	1,500万	2,000万	5,000万	1億	2億	5億	10億円以上
販売金額	581	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
うち、海面養殖	582	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14

5 過去1年間のすべての漁獲物・収穫物の出荷先に○印を付けてください。
そのうち、出荷額の最も多かった出荷先一つは「①」としてください。

	場又は荷さばき所	漁業協同組合の市場	外卸売市場	漁業協同組合以外	業者	流通業者・加工業者	小売業者	生協	直売所	自家販売	その他
591											

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、電話番号の記入をお願いします。

電話番号：